

第12回 かながわ感動介護大賞

受賞作品紹介



自身に起きた奇跡

石井 孝之様

●感動介護を行った事業所

株式会社サロンデイ サロンデイ中野島

「あれ？動く」

ある日、帰宅途中で自分の身に起きた「脳梗塞に依る右足の運動麻痺」

あれからずっと抱えていた「思う様に動けない悩み」を少しずつ改善してくれたのが、現在、週2回お世話になっているサロンデイ中野島さんです。

通所し始めた頃は、我が家に帰ると身体中が痛く、家の中を這いつくばって移動していましたが、しばらく通ったある日の家族の「おかえり、今日はどうだった？」の言葉に何の違和感も無く玄関を上がった自分自身に驚きを覚えました。

今も、毎日、朝と夜の薬は飲み続けていますが、通い始めてからの生活は発病した時とは気分的にも変わり、最近では「手話」の本や市町村開催の手話サークルの情報等をかき集め、わずかにしびれの残る手のリハビリや本を読む事に依る文字能力のリハビリを積極的に行う様になりました。

最初に通い始めた頃は家族への迷惑を掛けてしまっているという気持ちから、お迎えの車に乗るのが、すごく嫌でしたが自分の変化を喜んでくれている家族を見ていると、現在では車が来るのを待っている自分がいます。

本当にお世話になってよかったと思います。

「介護」とは「一人の人が蘇る事を手助けする魔法」だと思います。